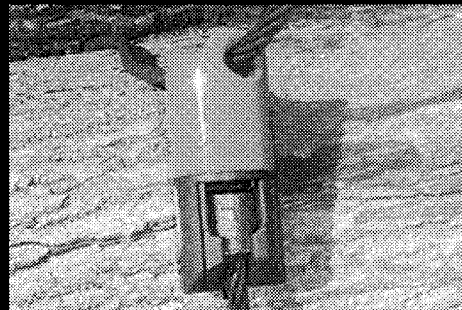


ルードヴィヒ・チャーカ



●ワンタッチで木材を固定でき、リモコンで取り外しが可能。

スーパーロングリーチマン



●最長20mのアーム。
●軽量化と高強度を表現。

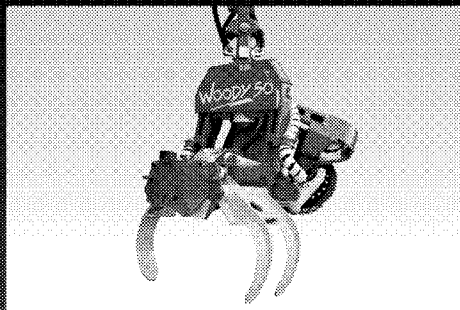
この国の 林業を支えたい。

林内木材運搬機 W130



●集材と運搬が1台で可能。
●大型特殊として公道走行可能。●運転室からはもちろん、全ての機能がリモコンでできる。
●プロセッサをつければ、造材も可能。

コンラッド社製 生産システム



●Woodyハーベスタ
●KMS(牽引式タワーヤード)
●ウッドライナー

選りすぐりの欧州製林業機器をシステムでご提案します。



株式会社イービジョン エンジニアリング
E-Vision Engineering Corp.

〒433-8118 静岡県浜松市中区高丘西2丁目31-4
TEL 053-414-5505 FAX 053-414-5515
<http://www.e-v-e.jp/>

アンダーフィールド式(HMB式)
樹皮破砕装置

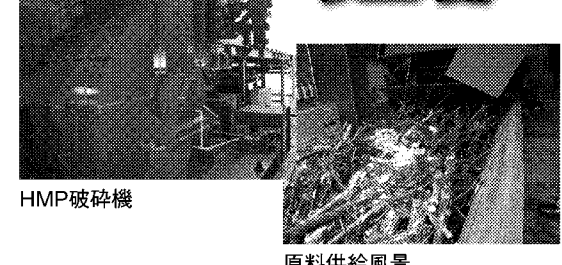
スムーズな給材

スムーズな破砕

高耐久性

容易なメンテナンス

長寿命で高効率性

林地残材(技術・間伐材)破砕機
(HMP式)

HMP破砕機

原料供給風景

杉・松の高分水樹皮も目詰まりなく連続破砕

バイオマス発電利用でCO₂削減に貢献

三啓エンジニアリング(株) 〒737-0004 広島県呉市阿賀南2丁目10-1 呉ジャンプ・コア5号室

URL <http://www.sanyoeng.jp/>
E-mail info@sanyoeng.jp

f=ma*と人間
ニュートンの第2法則



『考える』力持ち
には敵わない。

なぜヒトに勝てないの?

合板加工機の専門メーカー

meinan

(株)名南製作所 〒474-0071 大府市柳田3-130
TEL (0562) 47-2211 FAX (0562) 46-5399
<http://www.meinan.co.jp>

日本の森林を守る

林業機械特集



また四国や九州では急斜面が多く、北海道では緩傾斜地が多いといった地形の特徴や地域による樹種の違いなど、日本の森は多様性を帯び、林業機械化協会の山研史常務理事は「林業機械は狭い林道での操作性、不整地での積載性や走行性能が求められる」と指摘する。



林野庁の補助事業により各地で先進的な林業機械の試験が行われている(京都の日吉町森林組合が導入したIHI建機製フォワーダー)。山梨の藤原造林が導入した日立建機製ミニショベルをベースにしたハーベスター。

市場拡大を見据えた 動きが活発化

たきめ細かな製品開発やサービス、作業者の安全講習などを強化し、国内専業メーカーならではの特徴を出していく(及川社長)としている。

日本風土に合わせた 林業機械

さまざまな課題を抱える日本の林業を再生するポイントの一つが高効率な林業機械の導入促進による間伐や伐採作業の省力化・低コスト化。欧州や北米など林業先進国と比べ、日本はまたまた機械化が必要とされる。路網が未発達で、海外と比較して地盤の柔らかさから大型機械の導入が難しいなどの要因が重なる。

性能など、日本の森林の特性に合わせる必要がある。現在、従来のチェーンソーや刈払機などに比べて、作業の効率性や安全性を著しく向上させた「高性能林業機械」の普及が国内でも進んでいる。

10年後の木材自給率50%を目指す。農林水産省林野庁が2009年末に打ち出した「森林・林業再生プラン」は、かなり野心的な目標数値だ。現在、国内に供給される木材の7割以上が輸入品と

小規模な林業経営体が多くを占める非効率で、また、所有者の世代交代により土地の境界線が分からなくなるなどのことから放置される場所も多い。こうした状況を打開したいというのが同プランの骨子。林業再生で過疎化が進む地域経済に雇用を生み出すとともに、森林資源の活用で炭素の貯蔵や化石燃料使用を削減し低炭素社会への貢献を見据える。具体的には森林計画の見直し、林業作業車が走る専用道路網の整備、高効率な林業機械の導入促進、林業の担い手育成などが掲げられた。関係者からは「林業復活への最後のチャンス」かつてないビジネスの機会が到来したという声も聞かれる。

林業再生で 地域経済を元気に

世界でも有数の森林資源

日本の国土の7割を占める森林。国内林業は採算性悪化で衰退傾向が続き、野放しのエリアが増えている。外資が森を買収するニュースが話題になるなど、森林資源が置き去りにされているのが現状だ。しかし日本の森林は諸外国と比べ成長量が多く、戦後に行ってきた造林政策で多くの人工林は収穫期を迎えている。世界でも有数の森林資源を生かすため、森林管理を適切に行う仕組みづくりと高効率な林業機械の普及が欠かせないものとなっている。

IHI



F801 フォワーダー

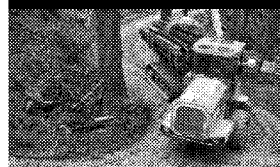
Japan

IHIの先進林業機械

●高い走破性



●小回り性



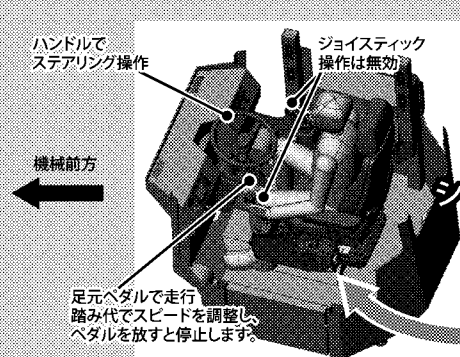
●キャビンから降りずに グラブ操作が可能



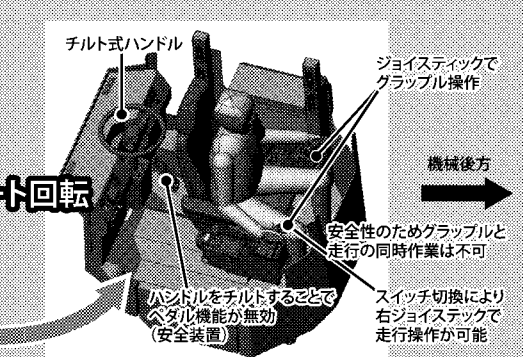
●木材を積んでの安定 した走行



<前方走行時操作>



<グラブ操作及び後方走行時操作>



Explore the Engineering Edge

IHI GROUP

IHI建機株式会社
<http://www.ihi-kenki.co.jp>

〒144-8577
東京都大田区西蒲田8-4-4 岸・東海ビル
TEL 03-5714-8822

日本の林業に ジャストフィット